



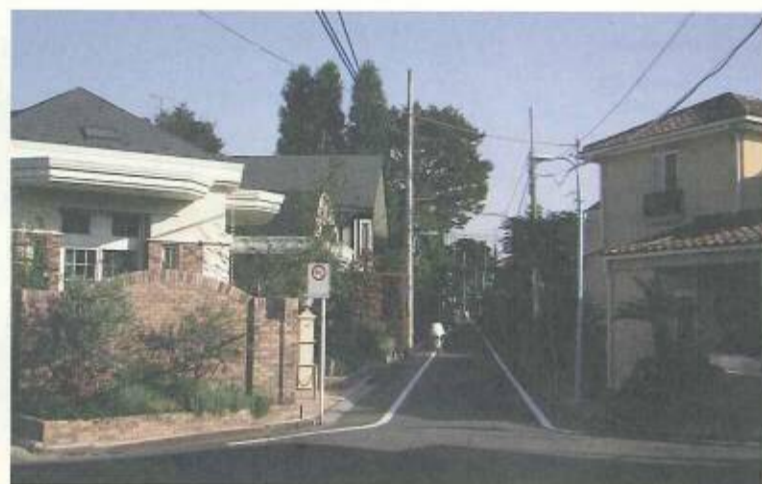
杉並景観録

SUGINAMI Keikankan-Roku

第十二号



●発行日 19年3月28日
●発行 杉並区都市整備部まちづくり推進課
TEL.3312-2111(代)



景観とは

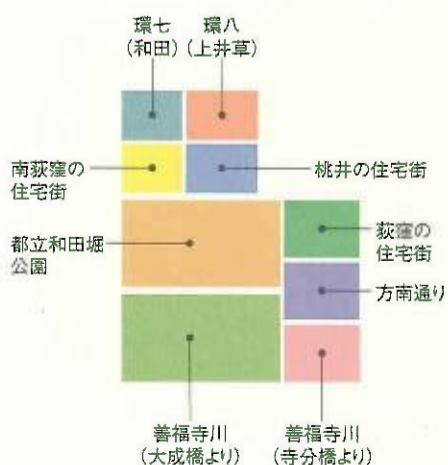
みなさんは「景観」と聞いて何を思い浮かべますか？

その意味を調べてみると、「景色」や「眺め」などと説明してあります。また、「人の視覚によってとらえられるもの」という意味もあり、「山や川、植物などの自然景観」とか「田畑や道路、市街地などの文化景観」などが例としてあげられています。

景観法の中でも特に定義はされていません。その理由は、「景観は地域ごとに異なるものなので、統一的にしよう」という画一的な景観を生む恐れが出てきてしまうから」としています。

平成16年度に実施した杉並区区民意向調査によると、「景観」と聞いて何を思い浮かべますか？の問いに対し、「みどり豊かな住宅街」が7割近くともっとも多く、次に「建築物と道路のまちなみ」「自然風景」の順となっています。杉並ではやはり「住宅街」とか「みどり」という表現がキーワードになるのかもしれませんが。

区では、区民のみなさん、事業者のみなさんとともに杉並の景観を守り、育てていくために、これまでの景観づくりを見直し、「新たなしくみ」づくりに取り組んでまいります。



「景観週間」を開催しました

平成18年11月3日～17日

今だから考えたい杉並の景観



杉並区ではこれまで様々な景観まちづくりに関する取り組みを行ってきました。また、平成17年には景観に関する総合的な法律「景観法」が施行され、良好な景観づくりに関し、自治体が独自に取り組みを行うことができるようになりました。そこで、この度、これまでの景観まちづくりを見つめ直し、今後のあらたな景観づくりについて区民や事業者のみならずと考えていくため「景観週間」を開催しました。開催にあたり、多くのみなさまにご協力いただきありがとうございました。

News

大田黒公園周辺地区 景観まちづくりイベント

3日・4日 大田黒公園

2日間にわたり、記念館ではヴァイオリンや歌のコンサート、茶室での点茶会、芝生広場での野点などが開かれました。また、園内では写真展やパネル展示が行われ、両日とも500名を超える来園者がありました。



野点(芝生広場にて)



秋のサロンコンサート～午後のアンダンテ
平井幸子さん(ヴァイオリン)、金井玲子さん(ピアノ)による、マスネ「タイスの瞑想曲」、シューベルト「ヴァイオリンソナタ」他の演奏



午後のひととき～深まりゆく秋を楽しみながら
池田早苗さん(メゾ・ソプラノ)、田中梢さん(ピアノ)による、山田耕筰「赤とんぼ」、シューベルト「アヴェ・マリア」他の独唱

News

杉並景観づくり懇談会」と 第9回杉並「まち」デザイン賞表彰式

11日 細田工務店



懇談会委員(左から国吉直行委員、芦崎哲雄委員、河野進委員、倉田直道会長、松原隆一郎委員)

「杉並景観づくり懇談会」は、都市計画や建築、みどり等、景観まちづくりの専門家9名による杉並の今後の景観づくりについてご意見をいただく会です。今回は、「杉並の景観づくりのポイント」「区民・事業者・区の役割」「景観条例に期

待するもの」等について区民の皆さんとともに意見交換を行いました。参加された方々からは、「みどり」「電柱・電線地中化」「まちの特徴」など様々なご意見をいただくことができました。

杉並「まち」デザイン賞表彰式では、杉並の魅力あるまちづくりに貢献した建物やみどりの所有者4組のみなさんへ山田区長より表彰状と記念品の授与が行われました。(詳しくは2・3面をご覧ください)

また、当日のイベントの開催に先立ち区内在住で多方面にご活躍されている小田陽子さんによるミニコンサート「百万本の薔薇は世界遺産の国で生まれた」が行われ、その透き通るような歌声に参加者のみなさんもしばし酔いしれました。

また、当日のイベントの開催に先立ち区内在住で多方面にご活躍されている小田陽子さんによるミニコンサート



杉並「まち」デザイン賞表彰式



小田陽子さんによるミニコンサート

News

阿佐谷のまちをデザインする

工学院大学の学生のみなさんによる発表・展示

10日 産業商工会館(発表会)

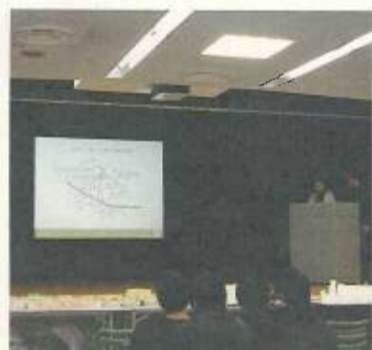
6日～8日 区役所1階ロビー(展示)

工学院大学建築都市デザイン学科の設計課題「街の顔としての賑わい遊動空間をデザインする」について、阿佐谷周辺を対象に取り組んだ成果を発表しました。

住む人のあるいは初めて訪れる人の立場になって様々な視点から捉えた「これからの阿佐谷」に対する街づくり案が発表されました。



発表会当日の展示



街づくりの提案の発表会

News

杉並の残したい風景 ～ストリートアート展

6日～17日 中杉通り沿道7店舗、区役所1階ロビー

「東京を描く市民の会」のご協力により、杉並の風景を描いた絵画など計21点が中杉通り沿道7店舗及び区役所ロビーに展示されました。

【ご協力いただいた店舗】

竹八、Side One、Soft One Bank阿佐ヶ谷、HAIR Bloom、和泉ビジネス・マシン、三井住友銀行阿佐ヶ谷支店、細田工務店(順不同)



細田工務店



HAIR Bloom



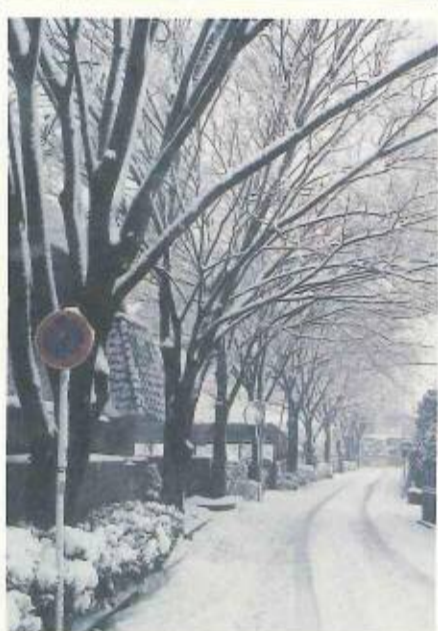
和泉ビジネス・マシン



久我山の檜並木

久我山4丁目

所有者が近隣の方々の温かい協力をいただきながら大切に守り育ててきた檜並木。久我山のまちに四季折々の姿を提供している。



今回のテーマは 「素敵にがんばっている 『まち』に拍手!!!」

Suginami Urban Design Prize



善福寺・京風の家

善福寺二丁目

日本的な意匠とみどりが道行く人に安らぎを提供する善福寺の住宅。所有者が住みやすさと美しさを基本に大事に守り続ける様子がうかがえる。

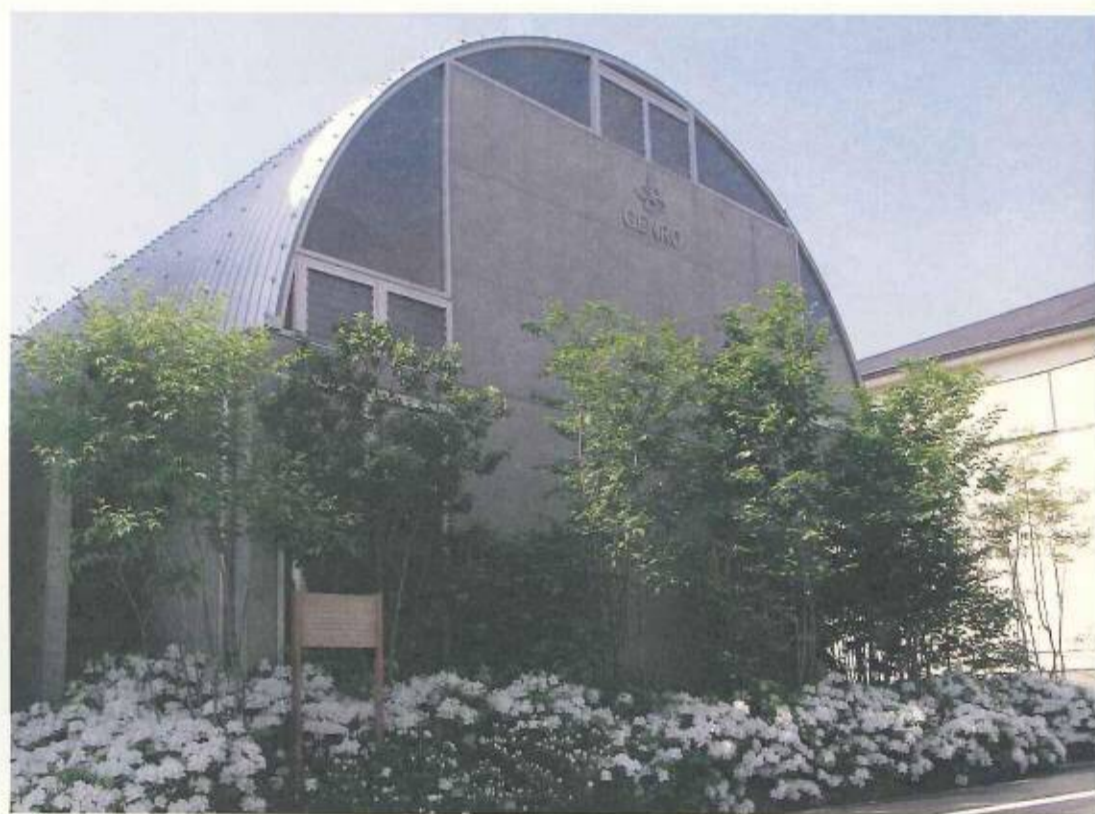


南荻窪・昭和の家

昭和初期の杉並の面影を伝え、当時の姿を今も残す住宅。「この家をいとおしく、そして、生涯いたわって住み続けたい」と所有者は語る。

杉並「まち」デザイン賞は、魅力的なまちなみづくりに貢献している建物や地域活動などを表彰する制度です。今回は、平成17年4月から広報すぎなみやポスターを通じて候補を募集したところ20件

の応募・推薦をいただきました。選考委員会の審査の結果、4件が選定され、18年11月に受賞者のみなさんに、区長より表彰状及び記念品の授与が行われました。



「杉並景観録」バックナンバー&杉並「まち」デザイン賞のご案内

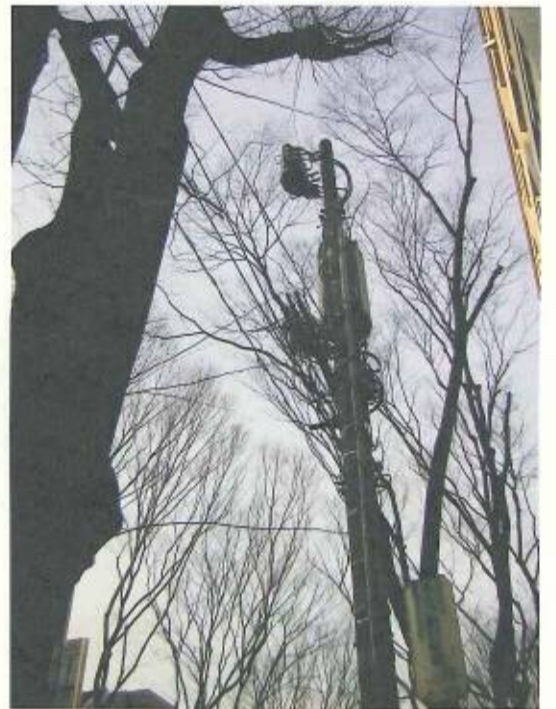
これまで発行した「杉並景観録」のバックナンバー(No.1~No.11)と杉並「まち」デザイン賞(第1回~第9回)を紹介したリーフレットが、区公式ホームページからご覧いただけます。なお、杉並景観録No.12と第9回杉並「まち」デザイン賞リーフレットはまちづくり推進課で配布しております。(※ただしなくなり次第終了)

杉並区役所公式ホームページ
<http://www.city.suginami.tokyo.jp/>>区政資料>てびき、パンフレット等>景観録または杉並「まち」デザイン賞リーフレット



今、景観を考える

そのまちに住む人、働く人、訪れる人が心地よく過ごせる空間づくり。ひとりひとりが少しずつでも考えて、行動して、協力して……まちの価値を高め、まちを誇りたい



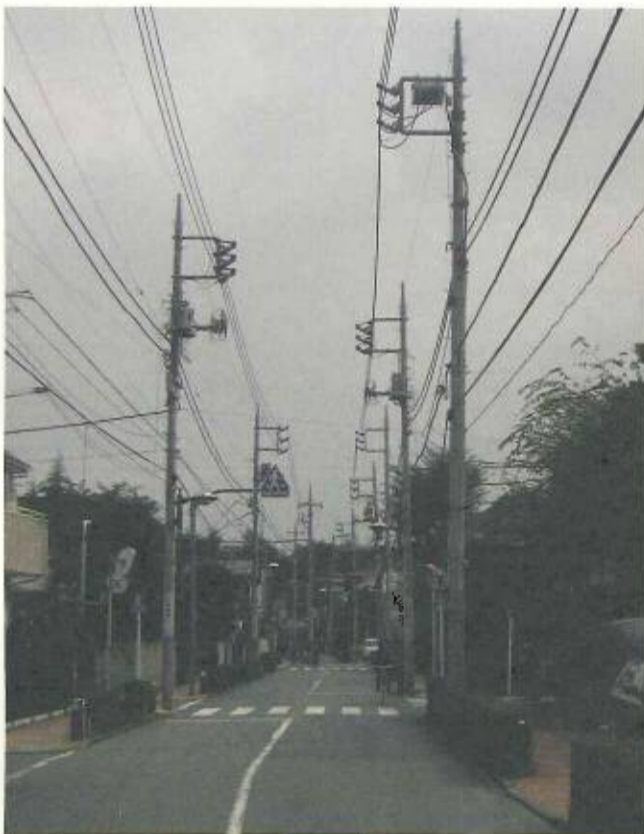
幹?電柱?&枝?電線? 葉が生い茂る時期は、あまり目立ちませんが、葉の落ちた冬の季節。木々の間から電柱や電線がニョキニョキ。大きく育った木にも負けないくらいの迫りにドキッ!



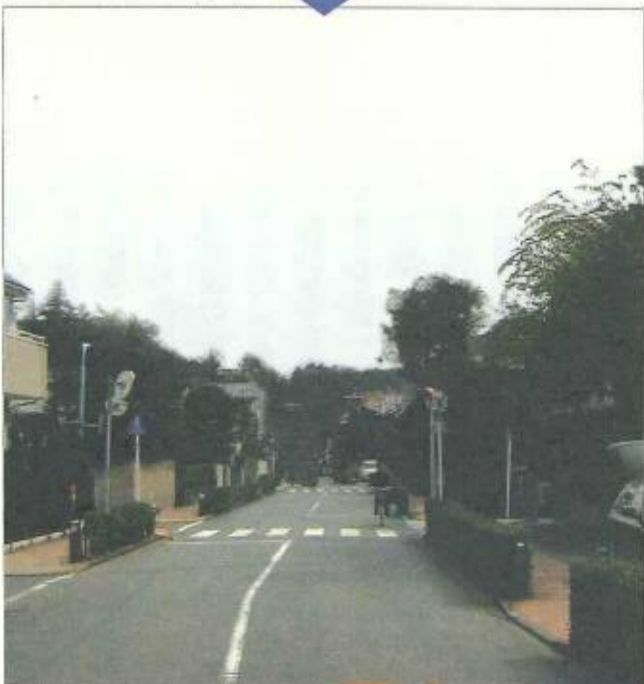
歩道はいろんなものでいっぱい～ その1 とまれ!とまれ!とまれ!?

何気なく毎日歩いている道や車窓から見えるまちなみ……。行き交う人、お店、高くそびえる建物……ちょっと角度をかえて、あらためて見てみると、小さなことから大きなことまで、良いものから良くないものまで、様々な風景が目飛び込んできます。季節、天気、

時間、そしてその日の気分によって目につく物もまちの姿もいろいろ。私たちの暮らすまちの風景や景観はどうなっているのか、どう感じるか、そして、どうしたらもっと良くなるか、あらためて考えてみませんか?



電柱、電線を地中化すると…



歩道はいろんなものでいっぱい～ その2 店の看板に交通標識に注意板にバスの停留所……わかりやすいのか?わかりにくいのか?まとめられるものはまとめてみたい。

第九回

杉並「まち」デザイン賞が決定しました

茶・いぐさ GENRO

上井草二丁目

建物と株立ちの雑木の緑が美しく調和した喫茶店。所有者の「上井草が季節感あふれる美しい散歩道になることを目指したい」そんな気持ちが込められている。

